



TITLE:

「曾武の歩み」(中編)への正誤表

AUTHOR(S):

---

CITATION:

「曾武の歩み」(中編)への正誤表. 物性研究 1978, 30(1): 34-34

ISSUE DATE:

1978-04-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/89535>

RIGHT:

「曾禰武の歩み」(中編)への正誤表

こまかい誤字などは別にして、内容にかかわるもので正しておきたい所だけ、かきます。

- 295頁5行目 仙台赴任の時期は1911年8月(9月ではなく)
- 296頁下から2行目 吹きこんでくる → 吹きこんでいる
- 300頁17行目 グラファイトと常温から → グラファイトの常温から
- 305頁下から9行目 『本多光太郎  』は市中の → 『本多光太郎伝』は市中の
- 307頁下から8行目 物理学として  の → 物理学者としてとの
- 307頁下から7行目 あるありがたさ → あるにがさ
- 308頁13行目 ありますからね → ありますがね
- 308頁16行目 月沈源 → 月沈原
- 〃 下から5行目 符節をあらわす → 符節をあわす
- 〃 下から2行目 来た  者 → 来たいい者
- 309頁最終行 継続的に → 断続的に
- 312頁下から11行目 論文受理の日付は4月18日(10日ではなく)
- 317頁12行目 初版 → 初出
- 〃 20行目 太伯父 → 伯父(大を除く)
- 319頁2行目 かのように → かように

なお、317頁註86のKS鋼発明の年代については、さらに考証した上で最終的判断を下す必要があるので、註86での判断は暫定的・中間的なものと思ってほしい。